

追悼・顕彰

山野正義 学校法人山野学苑総長



誇り高く挑戦を続けた生涯

山野正義・学校法人山野学苑総長は、2021年10月16日、肺線維症のため85歳で死去し、家族葬（10月19日通夜、同20日告別式）で送られました。

山野総長は、「美容」の目的と美容師の使命は、すべての人々が「生きるほどに美しく」を実感できる社会を実現することであると考えていたのです。

学校法人山野学苑の教職員は、誇り高く挑戦を続けた総長の85年の生涯を再確認し、高い志を受け継ぎ、美容教育と美容福祉を発展させていくために努力しましょう。

Chance Challenge Change—山野正義総長 85 年の軌跡



父・山野治一(右端)、母・山野愛子(左端)と6人兄弟
＝右2人目から正義、凱章、彰英、堯章、景章、博敏

◇在任中だった主な役職

学校法人山野学苑総長、一般社団法人日本美容福祉学会理事長、NPO全国介護理美容福祉協会理事長、一般財団法人美齡学ジェロントロジーセンター理事長、山野美容芸術短期大学名誉学長、公益財団法人日本理容美容教育センター理事、東京都理容美容学校協議会会長、学習院桜鞍会理事、公益財団法人日本国際連合協会評議員、全米著名人協会会員、米国カリフォルニア州立大学(UCLA)財団理事、米国南カリフォルニア大学(USC)理事監査委員

◇略歴と業績

1936(昭和11)年9月19日

山野 治一・愛子の長男として東京・日本橋で出生

1955年3月 学習院高等科卒 1955年5月 学習院大学に進学したが講義が面白くなく中退。父が紹介してくれた知人を頼って、7月4日のアメリカ独立記念日に意気高くロサンゼルス着

1957年9～11月 山野愛子の米欧15カ国83日間美容行脚に21歳で通訳兼随員として全日程同行

1958年9月 米国ロサンゼルス市ウッドベリー大学政経学部卒



1959年3月 米国ロサンゼルス市にヤマノビューティ・カレッジ創設。副理事長のち理事長＝写真上

1959年4月 米国ロサンゼルス市ミチュアル・オブ・ニューヨーク生命保険会社入社。全米トップクラスの業績をあげる。のち永住権取得

1962年6月 米国南カリフォルニア州日系人青年商工会議所設立委員

1965年9月 米国南カリフォルニア州日米協会理事

1969年1月 米国カリフォルニア州歴代著名人協会会員、現在に至る

1970年5月 全米著名人協会会員、現在に至る

1972年2月 ニクソン米大統領・佐藤栄作首相のサクラメント会議でニクソン大統領補佐官

1973年1月 ニクソン・佐藤ハワイ会議に米国国務省任命で随行

1973年4月 学校法人山野学苑総括

1975年1月 明仁皇太子(当時)、美智子妃夫妻訪米時にロサンゼルス市歓迎委員。



1981年1月 米国ワシントンの国会議事堂西側バルコニーで開催されたロナルド・レーガン米国第41代大統領就任式典A2ブロックに招待される

1991年11月 山野治一死去に伴い学校法人山野学苑理事長

1991年11月 財団法人国際美容協会理事長



1992年4月 美容界初の高等教育機関である山野美容芸術短期大学を八王子市鏈水に開学＝写真。

1994年10月 米国カリフォルニア州州立大学(UCLA)財団理事就任

1995年4月 社団法人茶道裏千家淡交会東京第八北支部支部長就任

1995年8月 山野愛子学長死去に伴い山野美容芸術短期大学学長就任

1998年4月 山野日本語学校開校、校長就任



1998年9月 茶道裏千家東京研修道場を譲り受けて山野美容芸術短期大学八王子キャンパスに移築。千宗室命名揮毫の「愛治庵」扁額を除幕＝写真

1999年4月 山野美容芸術短期大学に「美容福祉学科」開設。高齢社会に貢献することを目指して美容福祉に関する研究・教育・実践をスタートさせる

1999年11月 一般社団法人日本美容福祉学会設立、理事長就任

2000年12月 財団法人世界自然保護基金日本委員会評議員就任

2002年7月 特定非営利法人(NPO)全国介護美容福祉協会設立、理事長就任

2003年4月 山野医療専門学校開校、校長就任

2005年11月 公益財団法人日本国際連合協会評議員就任



2007年4月 山野学苑・山野美容専門学校新校舎「マイ・タワー」完成＝写真

2009年9月 一般社団法人日本美容福祉学会第9回学術集会「ジェロントロジーの意義とその展開」で開会挨拶

2011年11月 フランス国家功労勲章コマンドゥール受賞

2012年4月 フランス芸術文化勲章オフィシエ受賞

2012年11月 秋の叙勲で旭日小綬章受章

2013年4月 学校法人山野学苑総長、山野美容芸術短期大学名誉学長

2013年10月 一般財団法人美齡学ジェロントロジーセンター設立、理事長就任



2014年4月 米国南カリフォルニア大学デビス校学部長賞受賞

2017年4月 国立大阪大学国際公共政策研究科招聘教授就任

2017年10月 青山学院大学学長アドバイザー就任



2018年4月 AARP(全米退職者協会)のジョー・アン・ジェンキンス経営最高責任者ら山野学苑を訪問。翌日、中山泰秀・衆院外務委員長を表敬訪問＝写真



2018年9月 「青山学院大学ジェロントロジー研究所」キックオフシンポジウムでパネリスト＝写真

2021年10月16日5時15分 肺線維症で死去。
85歳。法名「美德院釋正義」

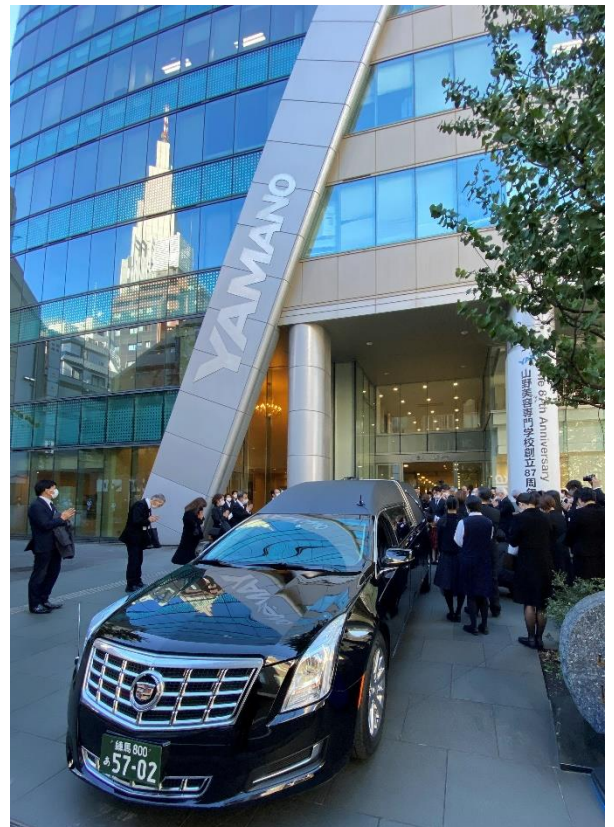


家族葬で送られた山野正義・学校法人山野学苑総長

10月19日18時・通夜 10月20日13時・告別式

式場 マイ・タワー 山野美容専門学校校舎





お別れの言葉

鳩山由紀夫



学校法人山野学苑総長、山野正義先生、赤いバラがとてもお似合いです。でも、こんな形で最後のお別れをしなければならないとは、全く思っておりませんでした。

本日は家族葬と伺っていましたが、妻、幸（みゆき）とともに家族ぐるみで親しくお付き合いをさせていただく者としてお許しをいただき献花させて頂きました。

とくに幸はジェーン理事長と懇意にさせていただいておりますが、幸は山野正義総長を自分の父親ように慕っておりました。

私どもは毎日、山野学苑のカレンダーを拝見しておりますが、今月は山野総長がご立派に映っておられます。その日も総長はお元気でられるかと案じておりましたところ、ジェーン理事長から幸に電話をいただきまして、山野総長が亡くなったことを伺いました。未だに信じられない思いです。

私は政治家として、また一人の人間として、祖父・鳩山一郎が唱えた「友愛」を唱えてまいりました。友愛は、相互尊重、相互理解、相互扶助とも言い換えられます。そして、友愛は、個人や国が自分中心に回りかけようとしている現代社会にとって、もっとも大切な考え方ではないかと思っています。

この友愛の最大の理解者で実践者だったのが、山野正義先生でした。私が政治家として活動しておりました時に、強く励まして頂き、自信と勇気を与えて下さったのが山野先生でした。

ご自身も大学時代に渡米し、永住権を獲得され、その後、経済や政治の場面でも日米のまさに懸け橋としてご活躍されました。

山野学苑の理事長に就任されてからも、徹底的に美を追求され、多くの卒業生が世界中に巣立っています。また、そのご功績は数えきれないほど称えられています。

山野愛子先生が提唱された美道五大原則「髪・顔・顔・装い・精神美・健康美」、即ち外面の美しさだけでなく、むしろ内面の美しさが大事であるということを理解され、その美道五大原則を追求し、継承発展させていかれたことは、今日の山野学苑の発展につながっていると存じます。

とくに精神美、内面の美しさ、自分のためだけでなく、他人のために尽くすという心はまさに友愛の心であると思います。美容の心はまさに友愛の心だと学ばせていただきました。

また、山野総長は加齢に伴う心身の変化を研究して、高齢社会における個人と社会の様々な課題を解決する、AGINGを科学する学問として、ジェロントロジーの必要性を、日本で誰よりも早く提唱されました。

そんな山野先生が、最近のご体調が優れないとは伺っていましたが、先日のお誕生日に夫婦で動画のメッセージを贈らせていただき、喜んでいただいたと伺って、安堵しておりました。しかし、その後、こんなに早くお別れすることになるうとは夢にも思いませんでした。残念で残念でなりません。

山野総長の今日までの素晴らしい足跡に対して、今日参列されておられるご家族、そして学苑関係者の皆さまと共に、深く深くお礼を申し上げたいと思います。

山野先生のご遺志はこれからもさらに強くジェーン理事長によってしっかりと受け継がれて山野学苑は発展されていくものと確信いたします。

あらためまして、山野正義総長のご逝去を心から悼み、ご冥福をお祈り申し上げます。



11月23日午後1時から、山野家菩提寺・高德寺（東京・中野区）で、山野正義総長の四十九日法要と納骨式が行われました。この日は山野治一初代総長の御命日でもありますので、合わせての法要となりました。

悲しみまだ癒えぬダイアン夫人、山野愛子ジェーン理事長、山野一美ティナ先生、中川巧スタン総括、山野愛子ミアさんの遺族はじめ、親族と山野学苑・国際美容協会代表など53人が参列しました。

本堂での法要は、高德寺住職の釋義祐、釋了吾師の読経の中、参列者一同が焼香して、ご冥福をお祈りしました。その後、山野愛子ジェーン理事長が、遺族・親族を代表して挨拶（別項）しました。

続いて、一同は、山野家のお墓の前に移動し納骨式を行いました。高德寺担当者が持つ骨壺にダイアン夫人はじめ遺族が優しく蓋に手を触れた後、先に眠るご親族の元に納められました。最後に高德寺住職が読経し、納骨式を終えました。



山野愛子ジェーン理事長挨拶

皆様、お忙しい中、本日は誠にありがとうございました。山野治一・初代総長先生のご命日法要と、山野正義・総長の四十九日法要・納骨式と一緒に執り行う機会に、総長は大好きなみなさまが来られたことに、心から喜んでいると思います。

総長は85年の人生を、笑ったり、怒ったり、冗談を言ったりとして、生き生きと過ごされてきました。それは、ここにいらっしゃる皆様全員が感じていることでしょう。

私達は、この総長の人生を心から祝うとともに、総長が強調していました「Sunset is as beautiful as Sunrise. =夕陽は朝陽と同じように美しい」という気持ちをすべての人々が持つことができよう、これからも頑張っていきたいと思います。

総長は60歳の時も、80歳の時も、ラスベガスで楽しいパーティーを開催しました。人生の終わりもそうありたいと考えていると思いますので、来年、偲ぶ会を開催する予定です。

最後にもうひとつ。総長はエンディングノートに「後悔することはない。全部やり切った。皆様のおかげだ」と書いてありました。そんな素晴らしい人生に学んでいきたいと思います。

今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。



在りし日の山野正義総長

